

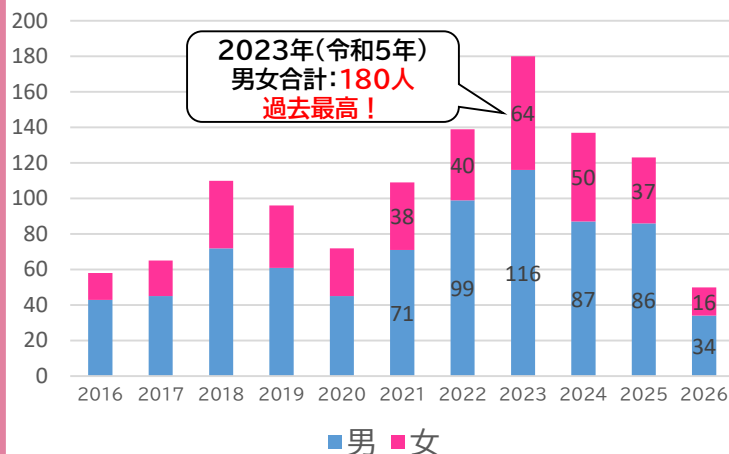


梅毒が急増しています

全国の梅毒の報告数は2021年以降大きく増加しています。神戸市の報告数も2023年（令和5年）に過去最多となりました。

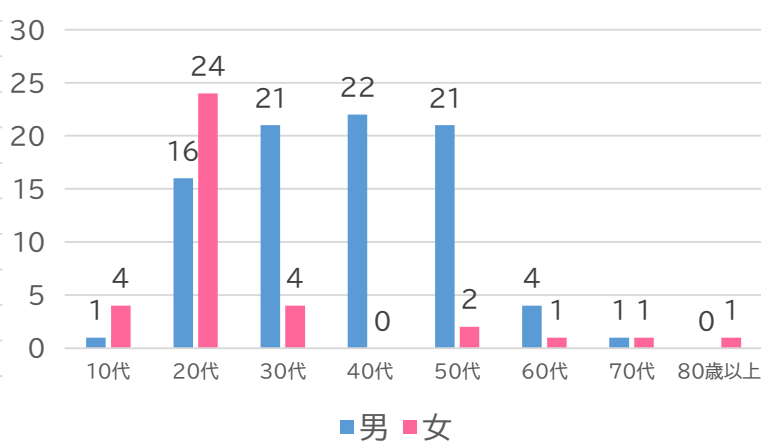
男性は**20～50代**（**40・50代**増加傾向）、女性は**20代**が多く感染しています。

梅毒報告数の推移(神戸市)



※2026年5月の暫定値

2025年男女別報告数



梅毒は、**感染部位**との**性的接触**でうつります

梅毒の怖いところ

- ①粘膜や皮膚の小さな傷から感染
- ②症状がなくなることがあるが、病状は進行
- ③未治療や治療中断による**重篤な障害**になる可能性
- ④妊娠している人が感染すると胎児にも影響

梅毒は早期の適切な治療により治る病気です



心配になったら、まずは、**検査**を受けましょう

症状がなく、不安がある場合には神戸市保健所の無料匿名の検査も受けられます

	受付時間	場所	検査項目	事前予約
水曜日	18時～19時半	三宮センタープラザ 西館6階	HIV・梅毒即日検査	要事前予約
土曜日	13時～14時			



検査実施日、予約方法は「神戸市 梅毒 検査」で検索もしくは、左の二次元コードから確認してください。

※感染初期には検査を受けても正確な判定ができない期間がありますので、感染の機会があつてから2ヶ月以降に検査を受けることをお勧めしています。



すでに症状がある方（皮膚や粘膜にしこりやただれ）は医療機関
皮膚科、感染症内科、泌尿器科、婦人科等を**受診**しましょう

ご相談先：神戸市保健所、お住いの区保健センター